

年度	2021	学年	1	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input checked="" type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 幼児教育コース <input checked="" type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input checked="" type="checkbox"/> キャリア進学コース <input checked="" type="checkbox"/> スポーツコース <input checked="" type="checkbox"/> 音楽コース <input checked="" type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input checked="" type="checkbox"/> 特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	保健体育	科目名	保健
単位数	1		

使用教科書	大修館書店 現代高等保健体育 改訂版	使用副教材	視聴覚資料 新聞記事 プリント資料
科目の概要	<p>高校生という時期は、心身の機能が成熟し、様々な体験や思考を通じて、心を豊かにし、身体能力を高める時期である。</p> <p>生涯をととして、健康や、体力づくりに関する知識を、科学の成果に基づく明確な根拠を持った方法や技術を用いて考え、実践していくことを学び、自分の生き方を考える力を育てる。</p> <p>心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。</p>	評価の観点	<p>A 関心・意欲・態度：個人生活や社会生活における健康・安全に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとする。</p> <p>B 思考・判断：個人生活や社会生活における健康・安全について、課題の解決をめざして考え、判断している。</p> <p>C 知識・理解：個人生活及び社会生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。</p>
		評価の方法	<p>評価基準の三つの観点から総合的に評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査(1学期・2学期・3学期) ・実技点(心肺蘇生法) ・平常点 <p>レポート、ノート、プリント等の提出物 出席点、授業への取り組み。</p>
		学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中は私語を慎み、積極的な態度で授業に臨む。 ・板書は確実にノートに記録し、復習のため資料として活用する。また、欠席した際には、その日の授業内容を確認し、ノート・プリント等を補填しておく。
授業の内容	<p>1学期：現代社会と健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの健康のすがた ・生活習慣病とその予防 ・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 <p>2学期：現代社会と健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の感染症 ・感染症の予防 ・性感染症・エイズとその予防 ・薬物乱用と健康 <p>3学期：現代社会と健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の意義とその基本 ・日常の応急手当 ・心肺蘇生法の原理とおこない方 ・心肺蘇生法実習 	備考	<ul style="list-style-type: none"> ・課題、レポート等の提出物は期日までに提出する。

年度	2021	学年	1	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input checked="" type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 幼児教育コース <input checked="" type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input checked="" type="checkbox"/> スポーツコース <input checked="" type="checkbox"/> 音楽コース <input checked="" type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input checked="" type="checkbox"/> 特進コース <input checked="" type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	保健体育	科目名	体育
単位数	2		

使用教科書	大修館 現代高等保健体育	使用副教材	保健体育手帳
科目の概要	<p>心と体を一体と捉え、健康と安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。</p> <p>また、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わい、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正・協力・責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる姿勢や能力を育てる。</p>	評価の観点	<p>a. 関心、意欲、態度 b. 思考、判断 c. 運動の技能 d. 知識、理解</p> <p>実技評価(タイム測定等)</p> <p>授業態度</p> <p>出席点(平常点)</p>
		評価の方法	<p>評価基準の四つの観点から総合的に評価する。</p> <p>実技点(実技・タイム測定を点数化)、平常点(欠席・遅刻・見学・減点)、取り組む姿勢から総合的に判断する。</p>
		学習方法	<p>各種目の動きを理解し、積極的に動く。</p>
授業の内容	<p>一学期 体力測定 成蹊体操 水泳(クロール)</p> <p>二学期 ハンドボール バレーボール</p> <p>三学期 陸上競技(持久走) 体育理論</p>	備考	<p>特になし。</p>

年度	2021	学年	1	学科	<input checked="" type="checkbox"/> 普通科 <input type="checkbox"/> 美術科
コース	<input type="checkbox"/> キャリア特進コース <input type="checkbox"/> 幼児教育コース <input type="checkbox"/> 看護医療進学コース <input type="checkbox"/> キャリア進学コース <input checked="" type="checkbox"/> スポーツコース <input type="checkbox"/> 音楽コース <input type="checkbox"/> アート・イラスト・アニメーションコース <input type="checkbox"/> 特進コース <input type="checkbox"/> 総合キャリアコース				
レーン	<input type="checkbox"/> スーパー特進レーン理系 <input type="checkbox"/> スーパー特進レーン文系 <input type="checkbox"/> 教育特進レーン <input type="checkbox"/> アドバンス英語レーン <input type="checkbox"/> 看護栄養レーン <input type="checkbox"/> 国際観光レーン <input type="checkbox"/> 食物調理製菓レーン <input type="checkbox"/> 総合進学レーン				

教科名	保健体育	科目名	(学)スポーツライフスタイル
単位数	2		

使用教科書	大修館 現代高等保健体育	使用副教材	DVD教材 各種目での用具
-------	--------------	-------	---------------

科目の概要	生涯にわたって、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を、運動場面だけでなく、日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について、知識や理解を深めるとともに、健康の保持増進のための、実践力の育成と体力の向上を図り、適切に判断する能力を養う。スポーツを広い意味で捉え、それにかかわる学習と実践を行う。 チーム作りにおいては、他学年と合同で、競技することによってチームワークを育て、各学年の役割を遂行する責任感を育て、コミュニケーション能力を高める。	評価の観点	a.関心、意欲、態度b.思考、判断c.運動の技能d.知識、理解 クラブノート 期間中の競技成績・活動(クラブ)状況 授業への取り組む姿勢 目標に対する自己評価
	授業の内容	3年間継続し、一般的スポーツ体験、メンタルトレーニング、コンディショニングなど、直接クラブ活動にフィードバックできるものを学習していく。また、チームとして3学年同時授業を展開し、3年生を中心に縦割りチームを構成し、バレーボールなど様々な競技にチャレンジする。 スポーツテスト・集中カトレニング・3分間スピーチ・クラブ紹介パフォーマンス・フリスビー・バレーボール・ドッジボール・ストレッチ・メンタルトレーニング・コンディショニング・日めくりカレンダーづくり	評価の方法
			学習方法
		備考	特になし。